



Taka Ishii

Gallery

6-5-24 3F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan

tel +81 (0)3 6434 7010

fax +81 (0)3 6434 7011

web www.takaishiigallery.com

email tig@takaishiigallery.com

内藤 礼 Rei NAITO

1961 広島生まれ

1985 武蔵野美術大学造形学部視覚伝達デザイン学科卒業

個展

2026 「color beginning」 ピナコテーク・デア・モデルネ、ミュンヘン

2025 「breath」 タカ・イシイギャラリー京橋、タカ・イシイギャラリー六本木、東京

2024 「生まれておいで 生きておいで」 東京国立博物館、東京

「生まれておいで 生きておいで」 銀座メゾンエルメス フォーラム

2023 「breath」 ミュンヘン州立版画素描館、ミュンヘン、ドイツ

2022 「内藤礼：すべて動物は、世界の内にちょうど水の中に水があるように存在している 2022」 神奈川
県立近代美術館 葉山館、神奈川

2020 「内藤礼」 タカ・イシイギャラリー、東京

「うつしあう創造」 金沢 21 世紀美術館、石川

2018 「明るい地上には あなたの姿が見える」 水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城

2017 「Two Lives」 テルアビブ美術館、テルアビブ、イスラエル

「信の感情」 パリ日本文化会館、パリ、フランス

2016 「color beginning」 ローク・ギャラリー、ベルリン、ドイツ

「内藤礼」 卅 | SEI、京都

2015 「よろこびのほうが大きかったです」 ギャラリー小柳、東京

2014 「信の感情」 東京都庭園美術館、東京

2012 「地上はどんなところだったか」 奥共同店、沖縄

「地上はどんなところだったか」 空蓮房、東京

「地上はどんなところだったか」 ギャラリー小柳、東京

「地上はどんなところだったか」 ローク・ギャラリー、ベルリン、ドイツ

2011 「佐賀町アーカイブ COLLECTION plus, 2 内藤礼展」 佐賀町アーカイブ、東京

2009 「すべて動物は、世界の内にちょうど水の中に水があるように存在している」 神奈川県立近代美術
館 鎌倉、神奈川

「color beginning」 ヴォーンマシーネ、ベルリン、ドイツ

「color beginning」 ギャラリー小柳、東京

- 2007 「母型」 入善町 下山芸術の森 発電所美術館、富山
- 2006 「返礼」 佐久島弁天サロンおよび野外、佐久島、愛知
- 2005 「返礼」 アサヒビール大山崎山荘美術館、京都
「地上はどんなところだったか」 ギャラリー小柳、東京
- 2003 「地上にひとつの場所を／New York 2003」 ダメリオ・テラス、ニューヨーク、アメリカ
- 2002 「Drawing Sculpture」 ギャラリー小柳、東京
「地上にひとつの場所を／Tokyo 2002」 ライスギャラリー by G2、東京
- 1999 「Sculpture」 ギャラリー小柳、東京
「Rei Naito」 ギャラリー・ジェニファー・フレイ、パリ、フランス
- 1998 「Sculpture」 ギャラリー小柳、東京
「Sculpture」 ダメリオ・テラス、ニューヨーク、アメリカ
「Rei Naito」 ギャラリー・ジェニファー・フレイ、パリ、フランス
- 1997 「たくさんのものが呼び出されている:Being Called」 カルメル会修道院、フランクフルト、ドイツ
「地上にひとつの場所を」 第47回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展 日本館、イタリア
- 1996 「ナーメンロス／リヒト」 ギャラリー小柳、東京
「人生の可能態」 ダメリオ・テラス、ニューヨーク、アメリカ
- 1995 「ナーメンロス／リヒト」 ギャラリー小柳、東京
「近作展 18 内藤礼 みごとに晴れて訪れるを待て」 国立国際美術館、大阪
- 1994 「人生の可能態」 ギャラリーシマダ、東京
- 1993 「地上にひとつの場所を」 オリエル・モスティン、ランディドノー、ウェールズ、イギリス
「ナーメンロス 1989/1993」 ギャラリーNW ハウス、東京
「地上にひとつの場所を」 ギャラリー・デュ・ロン＝ボワン、パリ、フランス
- 1992 「遠さの下、光の根はたいらードローイング」 サイギャラリー、大阪
- 1991 「地上にひとつの場所を」 佐賀町エキジビット・スペース、東京
- 1989 「遠さの下、光の根はたいら」 佐賀町 bis、東京
- 1987 「Apocalypse Palace」 ギャラリーイツモ、東京
「Apocalypse Palace」 札幌 CAPA、北海道
- 1986 「Apocalypse Palace」 パルコ・スペース 5、東京

グループ展

- 2025 「コレクション2 Undo, Redo わたしは解く、やり直す」 国立国際美術館、大阪
- 2024 「ここは未来のアーティストたちが眠る部屋となりえてきたか？—国立西洋美術館 65 年目の自問 | 現代美術家たちへの問いかけ」 国立西洋美術館、東京
- 2022 「地上にひとつの場所を」 1991/2022、オルタナティブ！小池一子展 アートとデザインのやわらかな運動、アーツ千代田 3331、sagacho archives、東京
「Air」 クイーンズランド・アートギャラリー、ブリスベン、オーストラリア

- 2021 「How To Disappear…」 コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
「わたしは生きた」東京ビエンナーレ 2020／2021、空蓮房、東京
- 2020 「眠り展：アートと生きることーゴヤ、ルーベンスから塩田千春まで」東京国立近代美術館、東京
「Untitled, 2020」 プンタ・デラ・ドガーナ、ヴェネツィア、イタリア
「An Art of Our Times!#2」 コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
- 2019 「2019 年度第 2 期コレクション展」愛知県美術館、愛知
「コレクション特集展示 ジャコメッティとII」国立国際美術館、大阪
「Survivre ne suffit pas」FRAC フランシュ=コンテ、ブザンソン、フランス
- 2018 「Minimalism: Space. Light. Object.」 ナショナル・ギャラリー・シンガポール、シンガポール
「Buddha's Life, Path to the Present 」アムステルダム新教会、アムステルダム、オランダ
「Primal Water: An Exhibition of Japanese Contemporary Art」ベラッジオ・ギャラリー・オブ・ファイ
ン・アート、ラスベガス、アメリカ
- 2017 「高橋コレクションの宇宙」熊本市現代美術館、熊本
「椿会展 2017 —初心—」資生堂ギャラリー、東京
- 2016 「椿会展 2016 —初心—」資生堂ギャラリー、東京
「エック・ホモ 現代の人間像を見よ」国立国際美術館、大阪
- 2015 「DISEGNO - The Art of Drawing for the 21st Century」ドレスデン国立美術館、ドレスデン、ドイツ
「高松市美術館コレクション展 2 (前期) ひとのかたち ゼロ年代以降の現代アートを中心に」高松
市歴史資料館、香川
「PROPORTIO」パラッツォ・フォルチュニ、ヴェネツィア、イタリア
「鎌倉からはじまった。1951-2016 PART1: 1985-2016 近代美術館のこれから」神奈川県立近代美
術館 鎌倉、神奈川
「椿会展 2015 —初心—」資生堂ギャラリー、東京
- 2014 「コレクションI」国立国際美術館、大阪
「椿会展 2014 —初心—」資生堂ギャラリー、東京
「タマ／アニマ（わたしに息を吹きかけてください）内藤礼 畠山直哉 写真」ギャラリー小柳、
東京
「Leap into the Void」アクセル・ヴェルヴォールト・ギャラリー、アントワープ、ベルギー
- 2013 「光のある場所（ところ）コレクションにみる 近現代美術の現実感」神奈川県立近代美術館 鎌
倉、神奈川
「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド」豊田市美術館、愛知
「アート・アーチ・ひろしま 2013 ピース・ミーツ・アート！」広島県立美術館、広島
「椿会展 2013 —初心—」資生堂ギャラリー、東京
- 2012 「国立国際美術館開館 35 周年記念展 コレクションの誘惑」国立国際美術館、大阪
- 2011 「Masked Portrait Part II — When Vibrations Become Forms」マリアン・ボエスキー・ギャラリー、ニ
ューヨーク、アメリカ

- 2010 「Je crois aux miracles」 コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
「De Matisse à Barceló: La Collection Lambert en Avignon」 ヴィルヌーヴ城／エミール・ユーク財団、ヴァンス、フランス
- 2008 「Frágil」 エステバン・ヴィンセンテ現代美術館、セゴビア、スペイン
「横浜トリエンナーレ 2008」 三溪園 横笛庵、神奈川
「パラレル・ワールド もうひとつの世界／ユーク・レブ展」 東京都現代美術館、東京
- 2007 「J'embrasse pas」 コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
「Daiwa Radiator Factory Viewing Room vol. 04」 大和ラヂエーター製作所 ビューイング・ルーム（現 大和プレス ビューイング・ルーム）、広島
- 2006 「Rapt! 20 contemporary artists from Japan」 ニランピック・シャイア・ビララング、メルボルン、オーストラリア
「縄文と現代—二つの時代をつなぐ『かたち』と『こころ』」 青森県立美術館、青森
「第6回光州ビエンナーレ」 光州ビエンナーレ・ホール、光州、韓国
- 2005 「Decelerate」 ケンパー現代美術館、カンザスシティ、アメリカ
「praying for silence」 クンストフェライン・ルートヴィスブルグ、ルートヴィヒスブルク、ドイツ
- 2004 「Eijanaika! Yes Future!」 コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
- 2003 「LOVE PLANET—愛の惑星」 旧出石小学校、岡山
「Ineffable Beauty: Mystical Paradox in 20th Century Art」 旧ドミニコ会修道院 集会室／エアフルト美術館、エアフルト、ドイツ
「STACKED」 ダメリオ・テラス、ニューヨーク、アメリカ
- 2002 「眠り／夢／覚醒」 川村記念美術館（現 DIC 川村記念美術館）、千葉
- 2000 「Rendez-Vous I」 コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
- 1999 「WORKS ON PAPER」 ダメリオ・テラス、ニューヨーク、アメリカ
「MOT アニュアル 1999 ひそやかなラディカリズム」 東京都現代美術館、東京
「コレクション NW'99 <ステップス>」 ギャラリーNW ハウス、東京
- 1998 「芸術家との対話 イヴォン・ランベール・コレクション展」 横浜美術館、神奈川
「名古屋市美術館常設展名品コレクション展I」 名古屋市美術館、愛知
「千葉市美術館所蔵作品点『冬日和の美術』」 千葉市美術館、千葉
- 1997 「Change of Scene XII」 フランクフルト近代美術館、フランクフルト、ドイツ
- 1995 「河原 温 1954, 1954, 1956／内藤 礼 1991」 名古屋市美術館、愛知
「ACCROCHAGE」 ギャラリーシマダ、東京
「コレクション NW」 ギャラリーNW ハウス、東京
- 1994 「ART TODAY 1994 サンクチュアリ（聖域）—20 世紀末芸術における『聖域』をめぐる一考察」 セゾン現代美術館、長野
- 1993 「Prospect 93: An international exhibition of contemporary art」 シルン・クンストハレ・フランクフルト、フランクフルト、ドイツ

- 1992 「彫刻の遠心力ーこの十年の展開」 国立国際美術館、大阪
「The Spatial Drive」 ニュー・ミュージアム・オブ・コンテンポラリー・アート、ニューヨーク、アメリカ
- 1987 「生活アート展」 ウェイヴ・トップ・ギャラリー、東京
- 1985 「Clear Garden」 佐賀町エキジビット・スペース、東京

舞台美術

- 1992 「更地」(作・演出：太田省吾)、湘南台文化センター、神奈川

受賞

- 2019 第69回芸術選奨文部科学大臣賞
- 2018 第60回毎日芸術賞
- 2003 第一回アサヒビール芸術賞
- 1994 日本現代芸術奨励賞(インスタレーション分野)

パーマネント作品

- 2010 《母型》 豊島美術館、豊島、香川
- 2001 《このことを》 家プロジェクト「きんざ」、直島、香川

パブリックコレクション

- 愛知県美術館、愛知
- イスラエル博物館、エルサレム、イスラエル
- 神奈川県立近代美術館、神奈川
- 金沢 21 世紀美術館、石川
- クイーンズランド・アート・ギャラリー、ブリスベン、オーストラリア
- 国立現代美術基金 (FNAC)、パリ、フランス
- 国立国際美術館、大阪
- コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
- 株式会社 資生堂、東京
- 高松市美術館、香川
- 千葉市美術館、千葉
- ドイツ銀行、フランクフルト、ドイツ

東京都現代美術館、東京

ドレスデン国立美術館、ドレスデン、ドイツ

名古屋市美術館、愛知

ニューヨーク近代美術館、ニューヨーク、アメリカ

FRAC フランシュ=コンテ（地域現代芸術振興基金）、ブザンソン、フランス

フランス国立造形芸術センター、パリ、フランス

フランクフルト近代美術館、フランクフルト、ドイツ

ベネッセアートサイト直島（ベネッセホールディングス、公益財団法人 福武財団）、香川

ベルリン国立アジア美術館、ベルリン、ドイツ

ミュンヘン州立版画素描館、ミュンヘン、ドイツ